
～アレルギーのあるお子さま向け舞台メイク～

超低刺激 舞台メイクセット (保護者配布用)

1. この資料について

最近、肌が敏感なお子さま・アレルギー体質のお子さまが増えています。舞台本番近くでは **強い照明の下で長時間メイクをつけたまま** になるため、普段より肌への負担が大きくなります。この資料では、**できるだけ刺激が少なく、崩れにくい舞台メイク** を目的に、スタジオ推奨の「超低刺激セット」をまとめています。

2. 超低刺激メイクセット (最低限必要なもの)

A. ベース (肌に最も優しい順)

- ① 敏感肌向けリキッドファンデーション (推奨) ※ドラッグストア等でお求め下さい
- NOV (ノブ) リキッドファンデーション
 - キュレル ベースメイク
 - ミノン UV+BB (薄づき)

理由:

- 油分が少なく、アレルギー対応処方
- 石けんで落ちるものが多い
- 子どもの肌負担が最小

B. 固定用パウダー (最重要)

三善「粉白粉 (SW)」: 舞台用として最も低刺激で、崩れにくい粉です。

特徴:

- 油分ゼロ
- 香料・保湿成分ほぼなし
- 強い照明でもテカらない
- 長時間つけっぱなしでも蒸れにくい
- 石けんで落ちる

※チャコットの「モイスト」など保湿系は舞台では崩れやすいため使用しません。

C. 必要に応じて (任意)

三善「フェースケーキ (SW系)」

- 水で溶いて使う“水化粧”
 - 油分ゼロで肌負担が少ない
 - 発色が必要な場合のみ、薄く使用
-

3. メイク手順 (肌に優しい方法)

① 保湿 (薄く)

- 乳液を少量
- ベタつくと崩れるため“薄く”

② ベース (最も肌に優しい方法)

A: 敏感肌リキッドを薄く塗る (推奨)

- 顔全体に均一に

- 厚塗りしない

B: フェースケーキの水化粧 (代替案)

- スポンジを水で湿らせる
- フェースケーキを薄くパッティング
- 油分ゼロで肌負担が少ない

③ 粉白粉でしっかり固定 (最重要)

- パフにたっぷり含ませる
- 押さえるようにのせる
- 余分はブラシで払う
→ これで照明に強く、崩れにくくなります

4. 長時間メイクの注意点 (つけっぱなしになる本番前後)

- 汗はこすらず、ティッシュで“押さえる”
- 粉白粉を少量持たせると安心
- 夜はメイクを落とさず、軽くティッシュオフのみ
(落とす方が肌負担になる場合があります)

5. メイク落とし (肌負担を最小に)

- 石けんで落ちるものを選ぶ
- クレンジングは“こすらない”
- 落とした後はワセリンなどで保護

6. パッチテストやり方 (必須)

1. 使用予定のファンデ・粉を 耳の後ろ に少量つける
2. 24 時間様子を見る
3. 赤み・かゆみが出た場合は使用しない

7. このセットが「超低刺激」である理由

- 油分・香料・保湿成分を極力排除
- 舞台用の中でも最もシンプルな処方
- 子どもの肌に負担をかけない
- 長時間照明下でも崩れにくい
- クレンジング負担が少ない

8. アレルギーのお子様への推奨セットまとめ (一覧)

用途	推奨アイテム	理由
ベース	NOV/キュレル/ミノン(市販)	敏感肌対応、低刺激
固定	三善 粉白粉(SW)	舞台用で最も低刺激・崩れにくい
必要時	三善 フェースケーキ	油分ゼロ、発色が必要な場合
ポイント	三善 ケーキカラー(ポップカラー、プラスカラー)	粉タイプで刺激が少ない

9. 最後に (スタジオからのお願い)

お子さまの肌は大人よりも敏感です。ご心配がある場合は、パッチテストと事前準備をして舞台本番を安全に迎えましょう。